

抄南紀

当地の世 那智・本宮の各大社 考えれば仕方ないこ
界遺産登録 (霊場) をはじめ、歴 となのかもしれない
からもう3 史と文化が宿る熊野 が、粘り強く観光客
年が経過す 古道(参詣道) が登 を誘客する姿勢を見
る。あつと 録物件。中でも川の せることは大切だ▼
期間の3 古道「熊野川」は、 各方面へのPRとと
年間だつ 川としては唯一の世 もに行われているの
た。登録前 界遺産で、中世の熊 が、地元住民への「教
後の1年間が最も盛 野詣を再現した川舟 育」。長年住んでいな
り上がったことを考 下りは好評。歴史的 がら実は何も知らな
えれば、最近はその ・文化的背景を兼ね かった、という人も
ほどでもないという 備えた産物はまさに 少くない。地元住
のが正直なところ 世界に誇れるものと 民の意識を高めるこ
か。しかし、火は灯 思う▼世界遺産登録 と、それが誘客への
し続けなければなら 後、多くの施設で観 近道になる。田辺市
ない▼「紀伊山地の 光客は一時的に増え 本宮町、本宮行政局
霊場と参詣道」。和歌 た。しかし、登録2 内にある世界遺産セ
山・三重・奈良の3 年目以降は尻すばみ ンターでは、7日ま
県にまたがるという 状態…といったとこ で世界遺産週間イベ
広大な世界遺産。当 ろが目立つ。日本人 ントが開催されてい
地では、熊野速玉・ の初物好きな気質を る。【ふかぼこ】

平成19年7月5日付 紀南新聞